

17 名古屋臨海高速鉄道株式会社

令和7年7月1日現在

設立年月日	平成9年12月2日	代表者氏名	代表取締役社長 福田 豊				
所在地	名古屋市港区十一屋一丁目46番地			電話番号	052-383-0954		
ホームページアドレス	https://www.aonamiline.co.jp/						
資本金・基本金	100,000千円	市出資・出捐金	76,939千円 (76.9%)				
所管部局	住宅都市局都市計画部交通企画・モビリティ都市推進課			電話番号	052-972-2753		
設立目的	「ひと」「もの」「情報」の交流・交易拠点である国際港湾・名古屋港と名古屋都心部とを結ぶ路線として、また、名古屋西南部地域の基幹公共交通サービスの充実と沿線の均衡あるまちづくりの促進のため、貨物専用であった西名古屋港線の旅客化を図ることを目的とする。						
主な事業	事業名	令和6年度 営業収益	事業の概要				
	鉄道事業	3,009,475千円	第一種鉄道事業及びそれに付帯する事業の運営				
役職員数	常勤						
	役員数	5人	(うち市派遣)	1人	(うち市OB)	2人	3人
	職員数	121人	(うち市派遣)	6人	(うち市OB)	2人	25人
常勤役員平均報酬 (市派遣職員を除く)	6,337千円	正規職員平均給与 (市派遣職員、臨時職員、嘱託職員等除く)	4,790千円	正規職員 平均年齢 (市派遣職員除く)	36.2歳		
		令和4年度	令和5年度	令和6年度			
市からの財政支出	委託料	0千円	0千円	0千円			
	内 隨意契約金額	(0千円)	(0千円)	(0千円)			
	補助金	252,999千円	266,667千円	236,432千円			
	指定管理料	0千円	0千円	0千円			
	貸付金 (年度末残高)	2億円	2億円	2億円			
損益計算書 <small>(正味財産増減計算書)</small>	経常収益	2,423,320千円	2,756,583千円	3,011,853千円			
	経常費用	2,445,156千円	2,516,754千円	2,578,021千円			
	経常利益(損失)	▲ 21,837千円	239,829千円	433,832千円			
	当期利益(損失)	▲ 26,497千円	235,169千円	468,072千円			
貸借対照表	総資産	6,657,768千円	7,481,114千円	7,950,989千円			
	内 流動資産	(3,149,884千円)	(3,404,403千円)	(2,839,055千円)			
	内 固定資産等	(3,507,883千円)	(4,076,711千円)	(5,111,934千円)			
	総負債	2,129,475千円	2,717,653千円	2,719,456千円			
	内 流動負債	(1,577,283千円)	(2,195,216千円)	(1,431,630千円)			
	内 固定負債等	(552,192千円)	(522,437千円)	(1,287,826千円)			
	純資産(正味財産)	4,528,293千円	4,763,461千円	5,231,533千円			

経営に関する指標（共通指標）

17 名古屋臨海高速鉄道株式会社

○法人の自立性	令和5年度	令和6年度	対前年度増減
市からの収入割合 $\left(\frac{\text{市からの委託料・補助金・指定管理料}}{\text{経常収益}} \right)$	0.0%	0.0%	0.0%
市との随意契約比率 $\left(\frac{\text{市との随意契約金額}}{\text{市からの委託料総額}} \right)$	0.0%	0.0%	0.0%
市職員の役員就任割合 $\left(\frac{\text{市職員の役員数}}{\text{役員総数}} \right)$	令和6年7月1日現在 20.0%	令和7年7月1日現在 25.0%	対前年増減 +5.0%
	固有職員比率 $\left(\frac{\text{常勤固定職員数}}{\text{常勤職員数}} \right)$	85.6%	87.6%
○組織運営の効率性	令和5年度	令和6年度	対前年度増減
販売・管理費比率 $\left(\frac{\text{販売・管理費}}{\text{経常収益}} \right)$	71.6%	72.1%	+0.5%
○財務の健全性	令和5年度	令和6年度	対前年度増減
自己資本比率 $\left(\frac{\text{純資産(正味財産)}}{\text{総資産}} \right)$	63.7%	65.8%	+2.1%
流動比率 $\left(\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \right)$	155.1%	198.3%	+43.2%
固定長期適合率 $\left(\frac{\text{固定資産}}{\text{純資産+固定負債}} \right)$	77.1%	78.4%	+1.3%
借入金依存度 $\left(\frac{\text{借入金+社債}}{\text{総資産}} \right)$	2.7%	12.6%	+9.9%
剰余金(欠損金) $\left(\frac{\text{純資産(正味財産)} - \text{基本金・資本金}}{} \right)$	4,663,461千円	5,131,533千円	+468,072千円

○ 経営戦略計画（R5～R7）の概要

経営戦略方針

- お客様に安心してご利用いただける、安全を最優先にした輸送サービスの提供
- お客様に快適にご利用いただける、高品質な輸送サービスの提供
- 将来にわたってお客様に安定した輸送サービスを提供できる企業となるために、健全な経営を推進

主な経営戦略目標【戦略基軸】	主な成果指標(単位)	6目標値	6実績値
安全最優先の輸送サービスの提供 【公共サービスの充実】 【効率性の発揮と成果】 【人材力・現場力の強化】	安全目標の達成(件数)	0	2
	可動式ホーム柵の更新(件数)	3	3
	耐震補強工事の促進(本数)	9	9
	異常時対応力の強化(回数)	7	7
高品質なサービスの提供 【公共サービスの充実】 【効率性の発揮と成果】	お客様にわかりやすい情報の提供(件数)	2	2
	各駅トイレの洋式化(件数)	2	2
健全な経営の推進 【財務内容の改善・向上】	乗客数(人／日)	41,900	43,086
	イベント参加人数の増加(人数)	10,000	7,588
	設備の省電力化(件数)	11	13
	経常損益の黒字化及び継続(金額【百万円】)	101	433